富士河口湖町立
教育センターだより
No.11
平成２５年９月３日 文責 高尾久美子

夏休みのセンターの研修会に多数の先生方に御参加していただきありがとうございました。

夏休みのセンターで行った研修の主なものに、郷土学習会の他、カウンセリング講座Ⅰ・Ⅱ、外国語活動研修会そして、川の学習会がありました。研修会の最後に書いていただいたアンケートを見ると、大変好評だったことがわかります。多数の先生方に御参加していただきありがとうございました。

特に「川の学習臨地研修会」は、９月・１０月に行われる子どもたちの川の学習の下見を兼ねていました。先生方から「当日の子どもたちと同じ活動ができて大変有意義だった。」「川の危険な所、指導や実験のポイントなどを知ることができてよかった。」「事前に下見をし、実際に実験も行うことで当日に向けて、心構えができるのでよかった。」などとたくさんの感想をいただきました。今回は、当日の指導案も資料として提示しました。先生方どなたでも指導ができるようにと作られています。先生方は、それを見て熱心に取り組んで下さいました。

まずは、指導者がよく知り、実際に体験し、そして、子どもたちに指導することが理想だと思います。

富士河口湖町には、大きな川がないので実体験できるのでよいプログラムだという意見もいただきました。当日、子どもたちの学習がより充実できるようにと願っています。

英語も小中連携が大切！

８月１２日（月）に行われた「外国語活動研修会」は、富士吉田市と協賛で行いました。インタラックの講師の中島先生の豊富な体験をもとに、すぐに使えるような実践例をたくさん提示していただきました。和気あいあいとした雰囲気の中で、実際に子どもたちになって体験し、楽しく学ぶことができました。最後に中学校の先生方と小学校の先生方が小グループになって、意見交換をしました。

中学校では、一学期初めは、小学校の外国語活動で積み上げたものを感じるが、書く段階になってつまずく子がいるなどの悩みや小中学校間の連携が大切だという話題があがりました。

先生方、来年度夏休みのセンターの研修に参加してみませんか。必ずお役にたちます。